

会議名	第4回千郷地域協議会		公開
日時	令和2年9月30日(水) 午後7時00分～午後8時05分	場所	西部公民館 多目的ホール
出席者	(委員) 浅井泰博、近藤雅英、中嶋茂樹、熊谷昇吾、鈴木清隆、小林秋雄 夏目聡、原田芳克、小林利充、浅賀詳隆、大中範久、藤原義秋 長谷川淳、中村二郎、生田和男、近藤武、前田実由起 吉川洋子、城所邦子、中嶋幹彦、河合眞次、鈴木節、影目悦雄 山本紀子、岡山薫		
	(事務局) 千郷自治振興事務所：笹田明男所長、宮本博之(正担当) 川合一也(副担当) 企画部自治振興課：加藤千明課長		
欠席者	(委員) 彦坂朋久	傍聴者	なし
配布資料	次第 地域自治区予算事業の積み上げ一覧表(第3段階) 各事業実施計画書 千郷地域協議会だより(第29号)		

議題・議事・発言等(要点記録)

<p>1 開会</p> <p>会長より開会宣言及び過半数以上の出席があり、このことにより本会が成立する旨の報告がされた後、開会に先立ち会長より挨拶がされた。</p> <p>会議録署名者の選任</p> <p>本日の会議録署名者について会長より「小林利充」委員、「大中範久」委員の2名を指名し会議に移った。</p> <p>2 議事</p> <p>第1号議案 令和3年度地域自治区予算事業計画(案)について</p> <p>事務局より資料に基づき議案説明した後、続いて令和2年9月16日(水)に開催された、第2回地域計画策定分科会による検討内容や分科会委員長の浅賀委員より分科会で決定した方針等について説明した。</p> <p>その後、議長である会長より事務局の議案説明及び分科会委員長による報告に関し、意見や質問を受け付けたが、特に意見や質問も無く協議に移った。</p> <p>協議の結果、これまでに地域の各種団体等から事業立案や提案を集約し、積み上げた地域自治区予算事業計画は、現段階で市の定める予算枠を超えた事業予算計画となっていることから、分科会での検討内容や方針等を踏まえ、本地域協議会として自主防災組織防災活動支援事業の事業実施計画の一部の事業実施を、翌年度以降の事業実施とす</p>
--

る方針とし、定められた予算枠の範囲内で事業実施を調整し令和3年度の地域自治区予算事業計画（案）とすることで方針が定められたことから、採決に移った。

採決の結果、委員全員挙手により令和3年度地域自治区予算事業計画（案）については出席委員全員賛成挙手により原案のとおり可決決定とされた。

第2号議案 パブリックコメントの実施（案）について

事務局より実施（案）について以下のとおり説明があり、その後協議に移った。

〔実施期間〕10月1日(木)から10月20日(火)まで

〔実施方法〕新城市ホームページへの掲載

千郷地域協議会だより（第29号）

（※だよりについては各行政区長に回覧を依頼。）

議長である会長より委員からの本件に対する意見、また質疑等の発言を求めたが、特に発言等が無かったため、採決に移った。

採決の結果、出席委員全員賛成挙手によりパブリックコメントの実施については原案のとおり可決決定とされた。

3 その他

①令和2年度歴史遺産整備事業について

前回地域協議会の場合において議論されていた、本年度事業実施される野田城の看板更新の件について、地域協議会の意見として事務局を通じ千郷地区歴史伝統文化調査・研究会（準備会）に対しお伝えしその回答が分科会へあり、その回答について再度分科会として検討したため、分科会委員長より以下のとおり報告がされた。

〔千郷地区歴史伝統文化調査・研究会（準備会）からの回答〕

看板の文字（フォント）について、大きな看板のフォントは歴史的に由緒ある書体なので譲れないが、地域協議会からの意見を踏まえ、道路上の小さな案内看板については多くの地域の内外の方に読みやすいフォントの看板として、こちらは一般的な書体（見やすく、誰にでも読めるもの）を採用し事業実施を市にお願いすることとしたい。

以上、分科会としては地域としてお願いしている団体からの回答のとおり、事業実施を進めていただくことで方針がまとめられたため、地域協議会としてご意見があれば伺いたい。

議長である会長より分科会委員長からの報告について意見、また質疑等の発言を求めたが、特に発言等が無かったため、本事業は団体の検討された内容を尊重し市に進めてもらうよう報告することとして地域協議会委員への周知を図った。

②令和2年度地域意見交換会の開催（案）について

事務局より本件に対する説明があり、その後開催に伴い意見交換のテーマについて地域ではどのようなテーマで意見交換をすることが望ましいかが話し合われた。

その結果として、事前に提案のあった5案に加え、当日以下の追加2案を加えた7案から1案に絞り込むこととされた。

〔追加2案〕

- ・コロナ対策における一時避難所や市指定避難場所への備品整備計画
- ・町全体が暗い！もっと明るくするには？（地域安全灯などの明かり、犯罪の抑制に繋がる）

会長の説明の後、委員の皆さんの提案のあったものをまとめると以下のとおりカテゴリーがされるのではとの事務局からの提案がされた。

〔テーマ1〕安心・安全（防災、防犯ほか）

〔テーマ2〕新しいまちづくり

〔本件での主な意見〕

- ・新しいまちづくりでどうか、コロナの関係等、全て包括されていると思う。
- ・テーマに千郷を入れるか入れないか。
- ・千郷は必要ないと感じる。(千郷地区の意見交換会であるため。)

多数決の結果「新しいまちづくり」に出席委員25名中17名が賛成挙手があり、千郷地区の意見交換会のテーマは「新しいまちづくり」に決定となった。

4 連絡事項

第3回地域計画策定分科会及び第5回地域協議会の日程について以下のとおり会長より連絡がなされ閉会となった。

「第3回地域計画策定分科会」10月14日(水) 午後7時00分から 西部公民館

「第5回地域協議会」10月28日(水) 午後7時00分から 西部公民館

(閉会前にの本日会議全体等に対する意見や質疑)

委員：野田区のある可燃ごみ集積所のゴミが多い。1箇所の集積所に2つのゴミストッカーを設置する場合はその2つに対しそれぞれ補助金は出ないか。

事務局：過去の本地域協議会で、あくまで1箇所の可燃ごみ集積所に対する設置費補助として創設された補助金であり、地域協議会で協議され事業実施が決定されていることから、個数ではなく箇所として申請することとなる。

5 閉会